

「ハードウェア技術」	単位数	2単位
	学科・学年	情報電子科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	ネットワークを構築するハードウェアと構築技術、LANの特徴、セキュリティの概念を学習し、関連知識を身に付ける。また、実際に活用できるセキュリティ技術を習得する。
使用教科書・副教材等	ハードウェア技術(実教出版)・情報技術者教科書(インプレス)

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学期	1 ネットワーク	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータシステムの構成について理解する。 ・プロトコル、OSI参照モデル、IPネットワークについて、概要と役割を理解する。 ・データベースの基礎やE-R図、SQLについて理解する。 	中間
		5		
	2 データベース	6		期末
		7		
2 学期	3 セキュリティ	8	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティに関して、暗号化や攻撃からの防御について理解する。 ・システム開発のモデルについて理解する。 ・オブジェクト指向やモジュール分割技法・モジュールの評価について理解する。 ・テストの概要を理解し、テストの技法と評価法を身につける。 	中間
		9		
	4 システム開発技術	10		期末
		11		
		12		
3 学期	総合演習	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで学習した内容を演習問題により総復習する。 	学年末
		2		

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・基本情報処理技術者としての、ハードウェア、ネットワークに関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいるか確認する。
思考・判断・表現	・ネットワークセキュリティ技術を正しく学び、身近なシステムでのセキュリティ対策が適切に行われているかを判断し対応できるか。
技 能	・各種用語を適切に使い分け、内容を理解しているか。また、学習した内容をまとめることができるか。
知 識 ・ 理 解	・基本情報処理技術者としての基本的知識を理解しているか。 ・ネットワーク障害への対応ができるか。
<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況は、定期検査を基本とし、上記4つの観点を含めた平常の学習活動・学習態度、ノートなどの提出物、出席状況などにより総合的に評価する。 ・学年の成績は第1・2・3学期の評価をもとに総合的に判断して評価する。 	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・最も大切なことは好奇心や探求心を失わないことです。「なぜだろう」と思ったらそのままにしておかないで疑問点を解決しましょう。 ・テキストを活用して復習に力を入れて学習してください。 ・ネットワークを中心に、基本的な情報全般の知識を身につけて理解を深めてください。 ・検定やコンテストに積極的にチャレンジしてください。
